

龍教文第 232 号

令和3年11月12日

龍ヶ崎市社会教育委員 各位

龍ヶ崎市教育委員会

教育長 平 塚 和 宏

(公 印 省 略)

令和3年度第1回龍ヶ崎市社会教育委員会議の結果について（報告）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、書面により開催したみだしの会議につきましては、全委員の皆様から書面表決書をご提出いただき会議が成立しましたので、ご報告並びに御礼申し上げます。

議題につきましては、下記のとおり全委員の皆様からご承認をいただき、可決されました。また、頂戴しました意見等を別紙のとおり取りまとめましたので、参考までにご覧ください。

記

令和3年度第1回龍ヶ崎市社会教育委員会議議決結果

◇書面表決（委員数15名 提出15名・・・過半数超）

議題1 「令和2年度事業報告について」 承認15名 否認0名

議題2 「令和3年度事業計画について」 承認15名 否認0名

◇議決結果

すべての議題につきまして、過半数を超える承認をもって可決されました。

【問合わせ】

龍ヶ崎市教育委員会 文化・生涯学習課
担当 山西

TEL：0297-64-1111 内線 228

E-mail: syougai@city.ryugasaki.lg.jp

ご意見等

頁	事業名・意見等・回答
6 6 頁	子どもの読書活動の推進 【意見等】 子どもの読書状況についてのアンケートは Google フォームを活用していただくと、一人一台学習者用端末が活用でき、お互いにスムーズかと思われます。ただし、デジタルアンケートについて、小学校低学年は利用・回答で難しい面があるかもしれません。 Google フォームとは異なりますが、いばらき電子申請・届出サービスを活用してアンケートを実施する予定でいますので、学習用端末の活用も期待しています。但し、小学校低学年は2年生を対象としますので、電子による回答が難しい場合には、紙での実施に切り替えるなど方法を検討して参ります。
8 頁	子どもの交流・活動拠点の充実 【意見等】 龍ヶ崎市女性会は、毎週木曜日に2名で子どもの見守りにつかせて頂いています。非常事態宣言下では、未就学児の入場はお断りするなど入場制限がありましたが、理解をしてもらいスムーズにすることができました。 これからも子どもの見守りに無事故で安全につかせて頂きます。 日頃より子どもの見守りにご尽力頂きましてありがとうございます。また、非常事態宣言等が発令され、新型コロナウイルス感染症が拡大し深刻な状況にあったとはいえ、入場制限を行うことにご理解をいただくことは大変な気苦労があったかと思えます。第6波の到来がささやかれるなど、予断は許しませんが、感染対策を講じつつ、今後も安心・安全な見守りを継続して頂けると幸いです。
1 頁	学童保育ルームの充実
2 5 頁	【意見等】 女性の社会進出等で年々、学童ルームに在籍する児童は増えていると思います。委託化され、順調に行われていると思いますが、次の点を細かく見て頂ければ幸いです。2 5 頁、入所児童の推移。4, 9, 3 月と減少している。退所の理由をしっかりと把握願いたい。家庭のことか、ルームのことか、学校のことか。人間関係、指導者とのことなど問題を抱えていることが今までの経験上多い。そのことが後に生徒指導上の問題に発展してしまうことがある。特別に配慮が必要な子どもの対応もしてくださっていることには感謝します。その中でルームの責任者と学校管理者との連携も深めてほしい。 学童保育ルームは主に保護者が仕事などの事情で放課後や長期の休みに
5 1 頁	

	子どもを見ることが出来ない場合に利用することが出来ます。ですので、そういった状況がなくなった場合に退所ということになるかと思われます。ただ一概にそういった理由だけではなく、ルーム内での人間関係や支援員との問題を理由に退所していくこともあると聞いております。トラブルによる退所に関しましては、なるべく問題を解決したうえで検討していただけるように対応しております。 また、配慮が必要な児童につきましては、保育ルームの責任者が市へ相談し、家庭や学校、つぼみ園などと連携を図る体制を整えております。 今後も利用する子どもたちが安心・安全に過ごせる学童保育ルームの運営に努めてまいります。
	コロナ禍の中、事業の延期・中止・改善とご苦勞が絶えないと思います。コロナ禍ならではの対応やアイデア等を次年度の事業の中で出して頂けたらと存じます。大変な中、頑張ってください。 ありがとうございます。新しい生活様式に対応する形で、今後の事業展開に努めて参ります。